

南あわじ市灘地域で 赤菊の栽培をしませんか？

Vol.3, 2026 spring

兵庫県 南あわじ市・灘

淡路島の南部に位置する小さな港町、灘。

温暖な気候と穏やかな海に囲まれ、

人口約500人の地域には、

ゆったりした時間が流れています。



⇒ 灘地域について

南あわじ市灘地域は、淡路島の南部に位置し、温暖な気候が特徴で、人口約500人のゆったりした時間が流れる地域です。漁業が盛んで、土生（はぶ）港では、豊富な水産物が水揚げされています。また、海に面する山の斜面では果樹（びわ・みかん）が栽培されており、電照菊の栽培も盛んな地域です。



**NADA,
MINAMIWAJJI, HYOGO**

電照菊について

南あわじ市灘地域では戦前からびわ、みかんの産地として知られていましたが、戦後（昭和24年）若手農業者6名によって寒菊栽培がはじまり、翌25年には生産者が30名と大幅に増加、菊栽培が一気に注目されるようになりました。昭和28年には熱心な青年有志の手によって露地電照栽培の試験に成功、兵庫県における電照菊栽培の発祥の地となっています。

また、灘地域では、特色ある産地として赤系の「秀の極」をブランドとしており、首都圏において非常に高い評価を得ています。

赤菊の最高峰
秀の極
SHU_{no}KIWAMI

➔ 求める人材と就農までのプロセス

求める人材

- ・ 3～4か月の栽培計画を立てて、コツコツと実践できる方
- ・ 手先の細かい作業ができ、花の生産に関わる仕事がしたい方
- ・ 地域の行事や共同作業に積極的に参加でき、海が見える田舎で暮らしたい方

就農までのプロセス

STEP1

【情報収集】

就農定着応援プランを通じて、自分の目指す経営に合うかを検討します。



STEP2

【就農相談会】

普及・JA・市が連携し、就農や暮らしについて幅広く相談に対応します。



STEP3

【農業研修】

灘の赤菊農家のもとで2シーズン研修を行い栽培技術や生産工程を実践的に学びます。



STEP4

灘で、最初の一步を

- ・ 空きハウスを1棟借りて、赤菊栽培を開始します！
- ・ 45歳未満であれば青年等就農計画の作成も並行して行います。

➔ 電照菊の栽培作業

【定植】



菊の苗を一本ずつ植え付けます。直挿しや発根苗など、栽培方法に応じて行います。

【摘心・間引き】



1株から複数本収穫するため、芽を整理しながら生育を調整していきます。

【病虫害防除】



病虫害による品質低下を防ぐため、栽培期間中は定期的に防除を行います。

【消灯】



夜間電照で開花時期を調整し、消灯後45～55日ほどで収穫を迎えます。

【芽かき(摘蕾)】



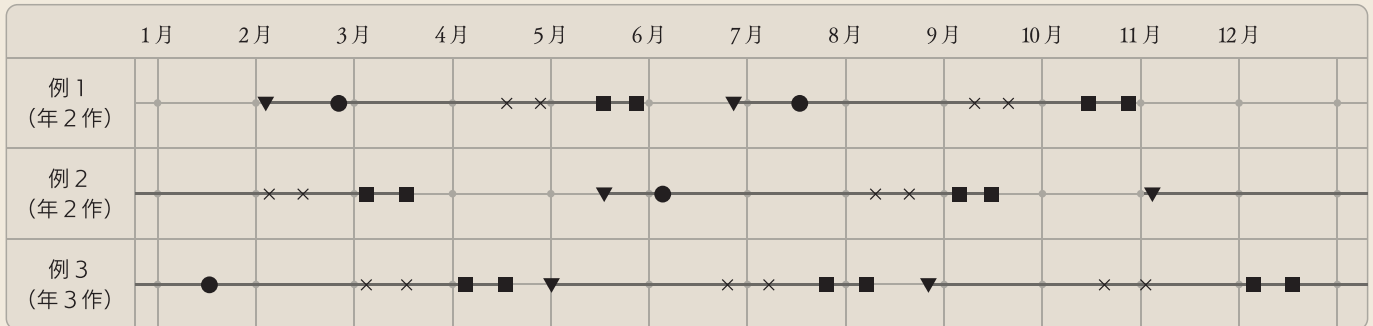
美しい一輪に仕上げるため、中心の蕾を残して脇芽や蕾を丁寧に摘み取ります。

【収穫・出荷】



蕾が色づいた頃に収穫し、選別・箱詰めを経て市場へ出荷します。収穫時の赤い蕾は美しく輝きます。

➔ 年間スケジュール



▼：定植 ×：芽かき ■：出荷 ●：間引き

灘の花弁生産研究会の1日のスケジュール

平常期(出荷作業がない時期)

- 6:30 起床 → 朝食
- 8:00 農作業スタート
- 12:00 お昼休み
- 13:30 午後からの農作業スタート
- 16:30 自由時間
- 19:00 夕食
- 20:30 自由時間 → 睡眠

繁忙期は、5時起きで6時から農作業が始まり、お昼休みを除いて出荷・調製作業が17時まで続きますが、夕食時間は、概ね同じ時間に取れます。

経営モデルと必要な農業用機械

	8月出荷	12月出荷	3月出荷
①販売金額	2,800,000	3,130,000	2,970,000
②種苗・肥料・農薬費	420,000	105,000	650,000
③動力光熱費	162,000	477,000	1,028,000
④荷造運賃手数料	420,000	495,000	445,000
⑤雇用費	48,000	64,000	64,000
⑥減価償却費	478,000	478,000	478,000
⑦諸材料費	15,000	15,000	15,000
⑧費用合計(②～⑦)	1,543,000	1,634,000	2,095,000
所得(①-⑧)	1,257,000	1,496,000	875,000

※10aあたりの数値(円) (一般的な施設面積は1棟3～5a)

必要な農業用機械・施設

- ・ ビニールハウス (2棟～3棟)
- ・ 選花機
- ・ 結束機
- ・ 冷蔵庫
- ・ 動力噴霧器

灘の花弁生産研究会員の活動紹介

みんなで届ける、 灘の赤菊。

100箱以上の出荷日もある、
大切なチームの仕事。
赤菊の美しさを、まごころ込めて。



園地巡回



出荷の前には、部会員全員で園地を巡回します。
それぞれの畑を見ながら、
気になることや工夫していることを共有。
顔を合わせて話すことで、
技術を高め、品質の向上につなげています。

反省会



出荷を終えてのワンシーズンの振り返り。
市場担当者も交えて、
市場や産地の動向などを情報交換します。
部会員の皆が集まると、
自然と赤菊の話に花が咲きます。
ハウスでも机上でも、赤菊愛は変わりません。

学び、体験し、未来へ。

灘で出会う、 農業のリアル。

学生たちが赤菊の栽培や農作業を体験し、
生産者とともに学び合う日々。
海と山に囲まれた灘のまちで、
農業の魅力や地域のあたたかさに触れています。

農業体験をした学生からのメッセージ

灘の赤菊は市場価値が高く、安定した所得が見込めます。
計画的に栽培することで趣味の時間もつくれ、海や山に
囲まれた場所で田舎暮らしを楽しめます。
お金を稼ぎつつ、海と山に挟まれた場所で田舎暮らしを
したい方にお勧めです。

- ・施設栽培のため、天候に左右されにくく安定して働けます。
- ・経験豊富で親しみやすい先輩農家から技術を学べます。
- ・海を望む景色や美しい夕日に癒される暮らしぶりがあります。
- ・温暖な気候と、あたたかい人たちが灘の魅力です。



この経験が、未来のあなたをつくる。 灘の赤菊とともに、あなたの一步を応援します。

なだ

灘 NADA

海も山も、
ぜんぶが日常になる
灘での暮らし

海と山に抱かれて、
豊かな暮らしを育てるまち。

兵庫県南あわじ市の南東部、論鶴羽山系の裾野に広がる灘地区。
地元民が「美しい」と評する朝日、みかん園からの沼島の景色など、
自然の恵みと人のあたたかさが息づく地域です。

 灘黒岩水仙郷

日本三大水仙群生地のひとつ。
南あわじ市の冬の彩りを楽しめる
スポットです。斜面一面に咲き誇る
景色は圧巻で、甘い香りが漂います。



 みかん園地・びわ園地


温暖な気候と潮風を受けて育つびわやみかんが特産品。
潮風を浴びた濃厚な味わいが特徴です。



 BASE COFFEE

灘黒岩水仙郷が1年を通した
通年営業のカフェ。
観光客やサイクリストの休憩所として
人気で、こだわりのコーヒーや
ワッフルを楽しめます。



 上立神岩(沼島)

国生み神話ゆかりの場所で、
高さ約 30m の立神岩が海上にそびえます。
沼島の海岸線に見られる奇岩や岩礁の
景観は、「天の御柱」ともいわれています。



海から昇る朝日を望み、
美しい夕景に癒される環境。



私たちがバックアップします！


灘花卉生産研究会


赤色の輪ギクを周年出荷する全国的にも珍しい研究会。
品質評価が高く、市場では常に高値で取引されています。
日々の情報交換や視察研修などの活動を中心に、
技術研鑽にも積極的に取り組んでいます。





◆サポート体制

サポートメンバー	役割
灘花卉生産研究会	赤菊栽培の知識・技術の伝承、栽培サポート
JA 全農兵庫	サポートメンバー全体の総括・とりまとめ
あわじ島農業協同組合	販売、栽培資材購入のサポート
南淡路農業改良普及センター	栽培技術や経営などの改善支援
南あわじ市	就農定着応援プラン見直し及び就農に係る支援
吉備国際大学(志知キャンパス)	学生の現地調査希望者とりまとめ


天候に左右されにくい施設栽培で、安定した作業スケジュール。


高い技術と信頼のおける先輩農家から学べます。


朝は海を望み、夕方には美しい夕日が見られる癒しの環境。


温暖な気候と、あたたかい人たちが暮らす灘の魅力。

灘で、あなたらしい
暮らしと働き方を。

灘の赤菊は市場価値が高く、安定した所得が見込めます。
海や山に囲まれた場所で田舎暮らしを楽しめます。

お問い合わせ
南あわじ市役所 農林振興課
☎ 0799-43-5223